

毎月勤労統計調査地方調査結果[福岡県]の概要(平成21年5月分)

主なポイント

[前年同月比でみて]

- ・ きまって支給する給与は2.0%減
- ・ 所定外労働時間は20.6%減
- ・ 常用労働者は1.6%減

1 賃金の動き

常用労働者の一人平均の現金給与総額は、全規模の調査産業計では250,219円で、前年同月比2.9%減となった。(規模30人以上では、285,213円、前年同月比2.4%減)

(1) 所定内給与

全規模	231,385円、	1.0%減
規模30人以上	259,340円、	0.2%増

(2) きまって支給する給与：所定内給与と超過労働給与をあわせたもの

全規模	246,668円、	2.0%減
規模30人以上	279,974円、	1.7%減

- ・ きまって支給する給与が増加した産業(全規模)
飲食店、宿泊業 6.4%増、医療、福祉 2.5%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業(全規模)
不動産業 19.7%減、電気・ガス・熱供給・水道業 12.0%減

(3) 特別に支払われた給与

全規模	3,551円、	40.1%減
規模30人以上	5,239円、	30.7%減

(4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模	1.9%減
-----	-------

2 労働時間の動き

一人平均月間総実労働時間は、全規模の調査産業計では142.4時間で、前年同月比4.5%減となった。(規模30人以上では、146.3時間、前年同月比5.1%減)

(1) 所定内労働時間

全規模	133.9時間、	3.2%減
規模30人以上	135.5時間、	3.6%減

(2) 所定外労働時間

全規模	8.5時間、	20.6%減
規模30人以上	10.8時間、	20.5%減

- ・ 所定外労働時間が増加した産業(全規模)
金融・保険業 13.9時間、23.7%増
教育、学習支援業 6.1時間、17.5%増
- ・ 所定外労働時間が減少した産業(全規模)
飲食店、宿泊業 3.3時間、39.5%減
不動産業 3.9時間、38.9%減

3 雇用の動き

常用労働者は、全規模の調査産業計では1,638,775人、前年同月比1.6%の減となった。そのうち、パートタイム労働者は440,657人で、26.9%(男性労働者のうち13.7%、女性労働者のうち42.4%)を占めており、この比率は前年同月から0.5ポイント増加した。

- ・ 産業別パートタイム労働者の占める割合(全規模)
飲食店、宿泊業 74.9%
卸売・小売業 38.9%
サービス業(他に分類されないもの) 27.7%

* 注意 ・ 増減率についてはすべて前年同月比とする。